

NEWS RELEASE

2026 年 9 月 9 日
OMデジタルソリューションズ株式会社**電子ビューファインダーを搭載し、シリーズ初の防塵・防滴に対応した
ミラーレス一眼カメラ「OM SYSTEM PEN」を発売**
—いつでも気軽に持ち歩いて旅や日常の撮影が楽しめる—

OMデジタルソリューションズ株式会社(代表取締役社長 兼CEO:杉本 繁実)が展開する映像製品ブランド「OM SYSTEM」は、「OM SYSTEM」ブランドを冠した初の「PEN」シリーズとして「OM SYSTEM PEN」を 2026 年 10 月下旬に発売します。

1959 年に登場したフィルムカメラの初代「PEN」以来、「PEN」シリーズは小型・軽量でありながら、本格的な作品作りから日常のスナップ撮影まで幅広い撮影スタイルを楽しめるカメラとして、多くのお客さまに親しまれてきました。本製品はその思想を継承しながら、往年のレンジファインダーカメラ調のデザインに電子ビューファインダーを搭載した、シリーズ初となる防塵・防滴^{※1}に対応、さらに OM SYSTEM 独自のクリエイティブな表現機能を備えた「マイクロフォーサーズ規格」準拠ミラーレス一眼カメラです。

写真撮影を趣味として始めたい方から写真愛好家まで、レンズ交換式一眼カメラならではの多彩な撮影表現をお楽しみいただけます。



「OM SYSTEM PEN 14-42mm F3.5-5.6 III レンズキット」
(左より シルバー／ブラック)

■発売の概要

製品名	希望小売価格	発売予定
「OM SYSTEM PEN ボディー」(シルバー／ブラック)	オープン価格	2026 年 10 月下旬
「OM SYSTEM PEN 14-42mm F3.5-5.6 III レンズキット」 ボディー(シルバー／ブラック)＋ 「M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 III」		2026 年 10 月下旬
「OM SYSTEM PEN ダブルズームキット」 ボディー(シルバー／ブラック)＋ 「M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 III」 「M.ZUIKO DIGITAL ED 40-150mm F4.0-5.6 R」		2026 年 10 月下旬

■主な特長

1. いつも持ち歩いて撮影したくなるデザイン — 電子ビューファインダー搭載、防塵・防滴に対応
2. フィルムライクな色合いや表現を再現する「カラー／モノクロプロファイルコントロール」
3. デジタル技術を駆使した新しい写真表現「コンピューティショナル フォトグラフィ」撮影機能

■主な特長の詳細

1. いつも持ち歩いて撮影したくなるデザイン — 電子ビューファインダー搭載、防塵・防滴に対応

「OM SYSTEM PEN」は、「OM SYSTEM」として初めて「PEN」の名前を冠したカメラです。日常的に使いやすいデザインとして時代を超えて愛され続けるレンジファインダースタイルを採用し、クラシカルながらモダンなデザインに仕上がっています。全体を直線基調としながらも、手に馴染む張りのある曲面を取り入れ、高い質感とホールド性を両立しています。また、コンパクトで携帯性に優れ、日常や旅先でも気軽に持ち歩き、撮影を楽しめます。

電子ビューファインダーを搭載し、撮影時の視認性や操作性を高めています。ファインダーを覗きながら絞り値やシャッター速度を操り、思い通りの一枚に仕上げていくなど、カメラならではの撮影プロセスを楽しむことができます。さらに、急な天候の変化でも安心して撮影いただけるよう、「PEN」シリーズで初めてカメラボディーの適所にシーリング部材を配置することで保護等級 IPX1※1 の防滴性能と防塵に配慮した設計による優れた耐環境性能を実現しています。

デザイン性や携帯性に加えて、高い撮影性能も兼ね備えています。画像処理エンジン「TruePic IX」(トゥルーピクナイン)と有効画素数約 2037 万画素 Live MOS センサー、高解像レンズ M.ZUIKO DIGITAL の組み合わせにより、高画質を実現しています。さらに、装着可能なすべてのマイクロフォーサーズ規格レンズに対応したボディー内 5 軸手ぶれ補正機構を搭載し、中央最大 5.5 段※2、周辺最大 4.5 段※2 の補正効果により、手持ち撮影を強力にサポートします。



「時代を超えて愛されるデザイン」、「電子ビューファインダー」

2. フィルムライクな色合いや表現を再現する「カラー／モノクロプロフィールコントロール」

好みのカラーフィルム／モノクロフィルムを選んで仕上がりの違いを楽しむように、プリセットを選択して撮影することができます。街並みをノスタルジックに表現したり、柔らかく淡い雰囲気仕上げたり、印象的なモノクロ作品を楽しんだりするなど、自分好みの色や質感で、多彩な写真表現が可能です。さらに、プリセットをベースに撮影時にファインダーで仕上がり効果を見ながら画作りを調整し、オリジナルの表現に仕上げるすることができます。カメラを構えたまま本機能にワンタッチでアクセスできる「プロフィールコントロールスイッチ」をカメラボディー前面に配置しています。

また、プロフィールコントロールは動画撮影(S&Q を除く)にも適用できます。

・カラープロフィールコントロール

カラー撮影時に、12 分割した色の彩度をそれぞれ 11 段階で調節でき、自分好みの最適な色合いで作品作りが楽しめます。ハイライト&シャドウコントロールやシェーディング効果も組み合わせることで使うことができ、表現の幅がより広がります。

渋みと重厚感のある色調の「Film Rich Color」、彩度が高く濃厚な発色の「Film Vivid」、淡く柔らかい色調の「Film Soft Tone」、標準「Standard(Natural)」の4種類のプリセットを用意しています。



「カラープロファイルコントロール」画面

・モノクロプロファイルコントロール

モノクロ撮影に欠かせない、カラーフィルター効果、ハイライト&シャドウコントロール、シェーディング効果、粒状フィルム効果、調色の5つの効果を組み合わせることで、こだわりのモノクロ写真表現が可能です。

粒状効果を活かした「Film B&W」、赤のカラーフィルター効果を強調することで赤外線フィルムのような表現を得る「Film IR」、コントラストを抑えた柔らかい印象の「Film Low Contrast」、標準「Standard(Monotone)」の4種類のプリセットを用意しています。



「モノクロプロファイルコントロール」画面

3. デジタル技術を駆使した新しい写真表現「コンピューショナル フォトグラフィ」撮影機能

従来はPCで行っていた合成技術を、カメラ内で処理する「コンピューショナル フォトグラフィ」撮影機能を搭載。街や風景をよりドラマチックに表現したり、流れる水を繊細な絹のように滑らかに描写するなど、カメラで撮影するだけで、最新のデジタル技術を駆使した新しい写真表現を実現します。

さらに、本機能を手軽に使っていただくために、各種コンピューショナル フォトグラフィ撮影機能を呼び出す「CP (コンピューショナル フォトグラフィ) ボタン」を設けました。

CP ボタンを押しながらコントロールダイヤルを回すことで、以下の撮影機能に切り換えが可能です。

三脚ハイレゾショット、手持ちハイレゾショット、ライブ ND 撮影(ND2-16)、深度合成撮影、HDR 撮影(HDR1,2)、多重露出撮影。

■その他の特長

- ・121点オールクロス像面位相差 AF
- ・「PEN」シリーズ初の AI 被写体認識 AF(人物、動物(犬・猫))
- ・星空 AF
- ・撮像センサーへのゴミの付着を排除し、写真にゴミが写りこむことを心配することなくレンズ交換できる、ダストリダクションシステム
- ・カメラが撮影シーンを自動判別し、最適の設定で撮れる AUTO モード
- ・6 つのテーマ別に 24 種の SCN モードを用意。星景撮影など難易度の高い撮影にも対応
- ・表現の幅を広げる 16 種類のアートフィルター
- ・プロキャプチャー撮影(シャッター全押しから最大 12 コマさかのぼって最速 30fps で記録、RAW 連写可能)
- ・カスタムモードの名称設定(数字・アルファベット 12 文字まで設定可能)
- ・映画のような味わいの映像を手軽に撮影する動画専用ピクチャーモード OM-Cinema1／OM-Cinema2
- ・縦位置動画、S&Q(スローモーション&クイックモーション)動画対応
- ・動画撮影ランプ(タリーランプ)搭載
- ・日本市場向けモデルの表示言語は日本語のみ※3

■別売り関連製品

ズームレンズ「M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 III」

(新製品、「PEN」レンズキット・ダブルズームキットに同梱。価格は別売り時)

7 群 8 枚構成の 14-42mm(35mm 判換算 28-84mm 相当)の広角から中望遠域をカバーする標準ズームレンズです。最大撮影倍率 0.53 倍相当(35mm 判換算)と高い近接撮影能力を持ち、新たに保護等級 IPX1※1 の防滴性能と防塵に配慮した設計による優れた耐環境性能を備えています。収納時にスイッチ操作が不要なクリック式沈胴機構を採用し、小型化を実現しています。「コンピューショナル フォトグラフィ」撮影機能の「深度合成撮影」に対応しています。

希望小売価格:オープン価格 発売予定:2026 年 10 月下旬

リチウムイオン充電電池「BLS-7」(新製品、「PEN」本体に 1 個同梱。価格は別売り時)

容量 1,285mAh のリチウムイオン充電電池です。フル充電で約 410 枚(CIPA 試験基準)撮影可能です。

希望小売価格:8,800 円(税別 8,000 円) 発売予定:2026 年 10 月下旬

バッテリー充電器「BCS-7」(別売り)

リチウムイオン充電電池「BLS-7」専用の充電器です。約 90 分(AC アダプター「F-7AC」使用時)の高速充電に対応しています。

希望小売価格:12,650 円(税別 11,500 円) 発売予定:2026 年 10 月下旬

■画像転送や撮影をサポートするスマートフォンアプリ「OM Image Share」(OI.Share) v1.5

カメラと接続して撮影画像の転送やリモート撮影が行えるスマートフォンアプリです。

今回、新たに「プロファイルライブラリー」に対応しました。「プロファイルライブラリー」は、スマートフォンに保存された「カラー／モノクロプロファイルコントロール」で撮影した画像から、色やトーンなどの設定を読み取り、カメラ側のプリセットに好みのプロファイルを登録できる※4 機能です。登録したプロファイルをカメラの「カラー／モノクロプロファイルコントロール」から呼び出すことで、自分好みの撮影表現を簡単に再現することができます。

また、OI.Share 経由でカメラ本体のファームウェアアップデートや設定のバックアップ／リストアにも対応しています。OM SYSTEM 製カメラを 10 台まで登録することができます。

■「OM SYSTEM PEN」

製品の詳細:

<https://jp.omsystem.com/product/dslr/pen/pen/index.html>

主な仕様:

<https://jp.omsystem.com/product/dslr/pen/pen/spec.html>

OM SYSTEMについて

OM SYSTEMは、「人生にもっと冒険を」をブランドタグラインに、決定的瞬間を捉える喜びや、想像を超える作品作りなど、映像体験をもっとワクワクする冒険に変えていきます。アウトドアでの使用に応える高い信頼性と機動性、そして優れた描写性能をもつカメラシステムをはじめとする製品や各種セミナーなどを通じて、自然の中で心豊かになる体験を提供し、一人ひとりのアウトドアライフバリューを高めるブランドです。

OM SYSTEMサイト <https://www.omsystem.com/ja-jp/>



OMデジタルソリューションズ株式会社について

OMデジタルソリューションズは、「世界の人々の心豊かな生活の実現」をミッションに掲げ、多様な価値を創造し社会課題の解決に取り組んでいます。

映像や音声を通じて新しい発見と感動をもたらす「OM SYSTEM」、長年培った技術資産を基盤に産業・学術分野向けソリューションを展開する「OMイノテックス」、そして技術と生産力を活かして光学部品供給、ODM受託を担う「OM光学プレジジョン」の3つのビジネスユニットを軸に事業を展開する企業です。

※2020年10月に設立し、オリンパス株式会社の映像事業を継承しています。

コーポレートサイト <https://www.om-digitalsolutions.com/ja/>



本リリースに掲載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

※1 防塵・防滴性能を有するレンズ装着時。また、充電中、HDMI 接続中は対象外です

※2 CIPA2024 規格準拠。Yaw/Pitch/Roll 補正性能、M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 III
焦点距離 f=42mm(35mm 判換算 f=84mm)

※3 日本国内で他言語の追加等の対応は行っておりません

※4 プロファイルライブラリー機能の書き込み対応機種: OM SYSTEM PEN、OM-3、OM-3 ASTRO